

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 東京都多摩市関戸6丁目12番地1
氏 名 多摩市長 阿部 裕行

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名		永山学童クラブ										
2	学童クラブの所在地		郵便番号	206-0025		住所	東京都多摩市永山3丁目6番地						
3	設置・運営形態		公 設 民 営										
4	設置主体	名称	多摩市役所										
		住所	郵便番号	206-8666		住所	東京都多摩市関戸6丁目12番地1						
		代表者	阿部 裕行										
5	運営主体	名称	社会福祉法人多摩福祉会										
		住所	郵便番号	155-0031		住所	東京都世田谷区北沢2丁目36番地9号ベル下北沢4階						
		代表者	安川 信一郎										
6	学童クラブ事業開始年月		昭和	49	年	4	月						
7	認証学童クラブ事業開始年月		令和	8	年	4	月						
8	支援単位ごとの状況 (※1)	永山学童クラブA	専用区画面積	育成室・図書室	75.395	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			2.15	m ²		
			児童数	35名									
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		2	名	放課後児童支援員（非常勤）		1	名		
				補助員（常勤）		1	名	補助員（非常勤）		2	名		
9	開所時間	平日	放課後から		19:00	まで							
		土曜日・長期休業期間	8:00	から	19:00	まで							
10	国庫補助の有無		有										
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無		有										
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無		有										
13	長期休業期間中の昼食提供		有	夏季休業期間	28	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）				
					28	(夏季休業期間の全日数)							
				冬季休業期間	5	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）				
					5	(冬季休業期間の全日数)							
春季休業期間	4	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）								
	7	(春季休業期間の全日数)											
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無		有	令和	11	年度	受審予定						
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）												
17	利用料	月額	7,000	円									
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)											

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第1号様式乙に記載ください。

第1号様式乙

支援単位名	支 援 単 位 ご と の 状 況										
永山学童クラブB	専用区画面積	育成室・図書室	75.395	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				2.15	m ²	
	児童数	35	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2	名	放課後児童支援員（非常勤）			0	名
		補助員（常勤）			0	名	補助員（非常勤）			4	名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²	
	児童数		名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）				名

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容	
・日常として、生活・遊びの中でのルール作りを子どもの意見を取り入れながら行っている。 ・子どもたちが中心で行う行事については委員会形式で代表の子どもたちが企画・運営を行うようにしている。（新入所歓迎会、お楽しみ会など） ・年度末には進級に向けて各学年で会議を行い、各学年での目標や個人で頑張りたいことを話し合う。	

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		永山第 2 公園や永山小学校の校庭を利用し、毎日身体を動かして遊べる遊びを行っている。 例：鬼ごっこ、サッカー、ドッチボール、野球、バトミントン
「製作活動等」	毎 日		室内に工作ボックスを設置し、空き箱や雑紙を使って工作を毎日行えるようにしている。 雨天時にはルームプレスやアイロンビーズを作成できるようにしている。 夏には週ごとに作れる作品を決めて工作を行うようにしている。 冬には工作期間を設け季節に合った工作を行っている。
「地域の文化等に触れる体験」	5	回	不定期に児童館での行事への参加。 夏のボランティアの受け入れ。 市内中学校の職場体験の受け入れ。 地域の商店街への買い物
「自主学習」	毎 日		登所後10分間自主的に学習できる時間を作っている。 学校休業日は30分の学習時間と15分の本読み時間を作っている。
「児童の意見を反映させた行事」	5	回	新入所歓迎会、父母会共催行事(年 3 回)、お楽しみ会、進級お祝い会、各学年会議

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----